組んで

いるところでございます。

今後

急医療やがん治療

なども行

病院と

の皆様か

ら信地域

も徹底した感染対策の下、

引き続き

の救

べ603件の相談を受けました。専任令和3年1月末時点で134人から延口」を設置してから約1年半が経過し、

りました。専任

いるとともに、

他の

医療機関と連

出すための様々なきっかけを提供できに対して思い悩んでいる状況から抜け

るように努めてまいります

令和元年10月に「こもりびと支援窓

多くの感染患者の治療にも取り

接触者

のウイルス検査を数多く実施

ある患者や保健所から紹介された濃厚

接触者外来を設置し、

発熱等の症状の

染が県内で確認されて以降、

帰国者 ロナの感

割を担っております。

新型コ

保に関しまして、

新型コロナに係る医療提供体制の確

さらには、

9月

県に協力し、

地域において重要な役

大和市立病院は神奈

でなく、行う側も市整備を進めるほか、 外出しやすい環境の創出などにも取り ト」事業の導入など、 で景品が当たる「ヤマトン健康ポイン ベントなどに参加して貯めたポイント で歩いた歩数をチ ミュニティ 設置、市内を縦横に隈なく運行するコ を注いでまいりました。 設するなど、 市大学の「市民でつくる健康学部」を創 拠点ポラリス、 キンピック」や、 00を超える公園への健康遊具の | ポラリス、中央林間図書館等の文化創造拠点シリウスや市民交 行う側も市民が務める健康都 バスの充実、日常生活の中 市民の居場所づくりに力 健康に関連するイ ムで競う「やまとウ 講義を聴く側だけ 市民の活躍の場や さらには、 市

の生

により 急通報用 を迅速に捕捉できる「救急医療情報キッ 間健康相談」を開設したほか、 に関する相談をお受けする「やまと24時 間365日、 毎日を暮らしていただけるよう、 そうした中でも、 安を抱える場面もあるかと思います。 ただけ、 また、 」の配布、 日常生活の中で何かと心配事や不 方であ か 救急車を呼んだ際、ひとり暮ら 特におひとりさまであるが故 の機器等を貸与す 相談員が、 ボタン一つで通報で つても、 つけの医療機関などの情報 80歳以上のひとり暮ら フリ できる限り安心して ーダイヤルでご利用 救急隊が持病 医療、健康など る「高齢者見 急病など き 24 時 る緊 P 0) お

にも注力してまいりました。健康を守るための環境を整備すること守りシステム」の導入など、皆様の命と



前契約支援事業」を開始いたしました。的にゆとりのない方を対象に「葬儀生ため、平成28年度、身寄りがなく経済は、そうした市民の思いにお応えする 在住で、 併せて、 とい る体制を整えたところでございます。添い、丁寧に相談に応じることのでき 年度には「おひとり様などの終活支援事寄せられたことを受けまして、平成30 この事業は大変好評を博し、 ュ」を配置し、 ともに、 で暮らす世帯の方なども対象とすると とり暮らしの方、 業」として事業をリニューアルし、市内 様からは、 事と言えるのではないでしょうか。 」が相談したい』というご意見も多く 葬儀や遺品整理などをどうするか、 0 ったことは、最も気がかりな心配 えて、 最期をどのように迎えるか、 「経済的に困っているわけではな 「わたしの終活コンシ 自身の死後に不安を抱えるひ 人生の終幕に向けてご自 『「身寄りがないわけではな おひとりさまにとって、 相談者にしっかりと寄り 夫婦や兄弟姉妹の 市民の エル 自身 ジ 皆 私 2 0)

11 11

ともに、 和市エンディングノート」を配布すると意思や希望などを記すことのできる「大 類がない みは、全国的に見ても極めて珍しく、 終活を多角的に幅広く支援する取り組 始いたしました。このように、 希望により市で保管するサ る人が身近にいない方については、ご どの理由で、 親族が遠方に居住してい その保管場所を共有で ービスも開 市民 るな 0 き

出台としながら、 実現するため、 なっても独りぼっちにさせないまち」を ることのできる社会、 さまが孤独を感じずに日々の生活を送 言える段階にはありません。 の取り組みだけで十分に対応できると 施策を実施してまい 能性が高くなることを見据え、 展により誰もがおひとりさまになる可 りたいと考えております。 本市においては、 これまでの取り組みを さらに発展させてま 少子高齢社会の進 りましたが、 つまり、 おひとり 現状

新年度に

組んできたところです。



し市 い状況になることが見込まれており、不の財政も他の自治体と同様、大変厳新年度はコロナ禍の影響により、本

いものとなっております。 数々の して、 上げます。 おける主要な事業について説明を申 の8つの基本目標に沿って、 を傾けてまいります。 「健康都市 やかで康らかな生活を守 新年度におきましても、 持って挑まなければならないものです。 化する局面に、 という大きな課題こそ、 在、全世界が直面している新型コロ 立ち止まっている暇はありません。 それでは、 かしながら、 眼前に立ちはだかる苦難に臆し、 やまと」の推進に全身全霊 健康都市やまと総合計 最大限のスピード感を

24万市民の健 り抜くため、

1 いられるまち

の方法については、個別接種と集団接部署を設置いたしました。また、接種げるとともに、健康福祉部内に専門のコロナワクチン接種対策本部を立ち上 体制を確保するため、本市は、ワクチン接種 接種法が令和2年12月に成立しました。 チンの接種無料化を柱とする改正予防 として予断を許さない状況の中、 新型コロナの感染拡大に対し、 最初の基本目標は、 いられるまち」でございます ワクチン接種に向けて万全な 「いつまでも元気 本年1月、 新型 依然 ワ ク



月の自殺対策強化月間において、大和市内から大手検索サイトを利用して自われた際、検索結果の画面に相談窓口やの連絡先も表示される仕組みを導入いたします。このような新たな方策もいたします。このような新たな方状 迎えた総合的な相談会を開催いたしま弁護士等の専門職の方を相談員として 借金が返せないなど、悩みの種類に応 う施策を展開しているところでござ より具体的に助言できるよう、 の自殺予防週間と3 気分が落ち込む、 てま 意義な時間を提供できるように工夫し 専門家などの協力も得ながら、より有 対象とした「家族の集い」を開催しまし とした「こもりびとの集い」とご家族を 会となるよう、 の共有を通してお互いの孤立感を軽減 広がりつつあります。 マがNHKで放送されるなど、全国に 新年度もそれぞれの集いを継続し、 今後の社会参加へと歩んでいく機 いります。 こもりびと本人を対象

集団接種会場の模擬訓練

じて、

ます。

新年度には、

択をしてしまうほど追い込まれる手前

呼称につ

取り組んできており、

自ら命を絶つ選

本市は、県内でもいち早く自殺対策に 加したことが明らかになっています。

の段階で、

その苦しみを軽減できるよ

2 二番目の基本目標は、「一人ひとりが 手を実感できるまち

ます ささえの手を実感できるまち」でござ 11

として、

ア活動を実施してい

いくこととし、

になるとの推計もある中、本市では認以上の方のうち約5人に1人が認知症が75歳以上となる令和7年には、65歳を国的に高齢化が進み、団塊の世代

す

0)

域で安心して、

では、

高齢の

て、 策の一つと位置付け、平成28年の「認知知症に関する取り組みを最も重要な施 組まれる「チー お集まりいただき、 認知症の方を支援する方策の一つとし 様々な面から力強く推進しております 口「認知症灯台」の設置など、 償責任保険の導入や認知症総合相談窓 宣言をはじめ、 症1万人時代に備えるまち 今後、 認知症サポ ムオレンジ」のメンバー はいかい高齢者個人賠 特定の地域ごとに ーターの方々に 市として やまと

立ち上げについて検討してまい その地域を対象にボランティ 方が ただく仕組みを構 5 い生活 一度はチ 生活を送 り

びとという表現をそのまま冠したドラ 和市から生まれた「こもりびと」という ていると実感しております。また、大を心掛けた支援が着実に実を結んでき あり、こもりびとの方に寄り添うこと とつながりを持つことができた事例もに回復することや就労により再び社会 心とする丁寧な対応を実施している中、 の「こもりびとコーディネーター」を中 いては、昨年の11月、こもり 昨年には、悩み

ころであり、

今後、

ワクチンが供給さ

接種を行えるよう調整を進めていると ら、特に必要と思われる場所において

やかに実施してまいります。れ次第、「大和モデル」によ

「大和モデル」による接種を速

集団接種を行う本隊とは別に組織され独自のモデルで実施してまいります。

種に別動隊による接種を加えた大和市

される医療の提供に尽力してまいりま

た別動隊は、

対象や日程を限定しなが

の自殺者数が11年ぶりに前年よりも増れており、警察庁の統計から令和2年に影響を及ぼしている可能性も指摘さ

影響を及ぼしてい

る可能性も指摘さ

コロナに関連しては、

自殺者数

家族間のコミュニケー

ションが緩や

認知症の総合相談窓口「認知症灯台」

現

時々刻々と変

ものになっていくことが想定されます。市政運営の舵取りは例年になく難しい

L

大和市政を預かる身と